

中国四国地域鳥獣被害対策活動優良表彰受賞者の取組概要

岡山県美作市

・岡山県美作市（岡山県美作市）

美作市は、岡山県の北東部、中国山地山麓の中山間に位置し、北は鳥取県、東は兵庫県に接している。平成17年に5町1村が合併し発足。

【活動の概要・発展経過】

- 市の発足当時から独自に侵入防止柵や捕獲柵の導入支援してきたほか、市民参加型イベントの開催、国や県の鳥獣被害対策関連事業も積極的に活用し、計画的な防護・捕獲対策を実施
- さらには、捕獲獣の増加や市民意識の高まりを受け、獣肉処理施設を整備し、捕獲獣を新たな地域資源として有効活用するとともに、捕獲の一層の促進やジビエ料理等による地域活性化を推進

【活動の成果】

- 平成18年度から延べ500km以上の防護柵を設置したほか、多頭捕獲柵とAIゲートを組み合わせた新技術実証を基に、ニホンジカを捕獲
- 最近では、メンテナンスや餌付け管理等に対し地域住民の協力が得られるなど、人づくり対策に成果

【今後の活動方向】

- 取組成果を向上させるために、当事者だけでなく地域が一体となった取組が重要であることから、鳥獣被害に強い集落づくり、地域ぐるみで住民主体の取組を拡大

世羅町横坂集落

・横坂集落（広島県世羅郡世羅町）

横坂集落は、広島県世羅町の北西部に位置し、周囲を山に囲まれた谷あいの集落である。地形的に大規模営農は見込めず、高齢化も進んでおり、典型的な中山間地域。

【活動の概要・発展経過】

- 生息調査や集落点検等を実施し、野生鳥獣を誘引している原因を取り除く取組みを実施。また、集落の住民3名が狩猟免許を取得し、箱わな及びくくりわなでイノシシ・シカ等の捕獲活動を実施
- 平成24年度に、集落内を囲む延長4kmの侵入防止柵を設置し、担当者を決めて定期的に柵の点検を実施。また、広島県主催の集落リーダー養成講座に3名が受講し、地域住民に対する対策技術の普及啓発活動を実施

【活動の成果】

- 侵入防止柵ごとに番号札を付し、担当者を決めて定期的に柵の破損や鳥獣の侵入形跡等の点検を実施し、高齢者や非農家であっても、地域住民活動にかかわるように配慮
- 新規に侵入防止柵を設置する地区において、番号札を付して点検管理を実施

【今後の活動方向】

- 引き続き集落の住民主導で被害防止活動に取り組むとともに、行政機関と連携し、先進事例として周知

中国四国地域鳥獣被害対策活動優良表彰受賞者の取組概要

上勝町府殿集落

・府殿集落（徳島県勝浦郡上勝町）

上勝町は、徳島市内から南西方向に約40kmの位置にあり、町の大部分が山地で、標高100mから700mの間に大小55の集落が点在し、四国で一番小さな町。

【活動の概要・発展経過】

- 鳥獣から集落全体を地域ぐるみで守る「地域の絆で鳥獣と共存できる山間集落」づくり
- 月に1度の会合により、鳥獣被害対策の検討、住民の役割分担等を集落で合意形成
- 集落で防護柵及び緩衝帯など侵入防止効果を維持するために、月に1度の保守点検を平成23年から継続

【活動の成果】

- 地域ぐるみで対策を実践し継続したことで鳥獣被害は軽減され、集落ぐるみ活動は“守る取組”から“攻めの取組”へ進展
- 他集落から防護柵の施工指導を求められたり、防護柵に番号札を付した管理方法が近隣集落へ効果が波及

【今後の活動方向】

- 集落ぐるみで「あたりまえ」として実践してきた防護柵や緩衝帯の管理を継続、他地域のモデルとなる取組を目指す